

	受賞年	氏名 (五十音順)	所属(受賞時の所属)	研究テーマ
第16回	令和4年度 (2022)	大矢 和正	筑波大学医学医療系皮膚科	自己免疫疾患で生じる皮膚炎における、加齢に伴う病態制御機構の変化の検討
		岡村 賢	山形大学皮膚科	人種間における皮膚メラニン量を決定づける遺伝要因の探索
		新熊 悟	奈良県立医科大学 皮膚科	弾性線維の恒常性に関わる γ -グルタミルカルボキシラーゼ (GCGX) の機能解析法の確立
第15回	令和3年度 (2021)	石田 雄大	京都大学医学部附属病院 皮膚科	加齢による皮膚クラチノサイトの遺伝的再構築
		猪爪 隆史	千葉大学大学院医学研究科皮膚科学	オルガノイド技術を応用した露光部皮膚癌に対する免疫反応を評価するシステムの確立
		中村 元樹	名古屋市立大学大学院医学研究科 加齢・環境皮膚科学	メルケル細胞におけるグルコース6リン酸脱水素酵素(G6PD)阻害による免疫原性細胞死(ICD)の誘導と免疫療法の効果増強
第14回	令和2年度 (2020)	足立 晃正	京都大学医学部附属病院皮膚科	運動による細胞老化がヘルペスウイルス感染症に及ぼす影響
		武市 拓也	名古屋大学大学院医学系研究科皮膚科学	老人性乾皮症における SDR9C7 の病態解明
		福本 毅	神戸大学大学院医学研究科 内科系講座皮膚科学教室	小胞体ストレス応答を介する薬剤耐性のエビゲノム制御に着目した悪性黒色腫の個別化治療
第13回	平成31年度 (2019)	関口 明子	群馬大学大学院医学系研究科皮膚科学	なぜ亜鉛欠乏状態では褥瘡が発生しやすいのか?—亜鉛欠乏による褥瘡発生機序の解明—
		乃村 俊史	北海道大学病院皮膚科	加齢に伴う遺伝性皮膚疾患の自然治癒機構の解明とその治療応用
		牧野 雄成	熊本大学大学院生命科学研究部免疫アレルギー・血管病態学専攻講座	高齢全身性強皮症患者の皮膚血管内皮細胞由来microRNAの解析
第12回	平成30年度 (2018)	大塚 篤司	京都大学医学部外経薬性疾患創薬医学講座(皮膚科兼任)	生体イメージングを用いた老人性乾皮症におけるかゆみのメカニズム解明
		清水 晶	群馬大学医学部附属病院	加齢による皮膚悪性腫瘍HPV感染プロファイル変化の研究
		三浦 浩美	東海大学医学部 基礎診療学系再生医療科学	皮膚への遺伝子導入系の開発と、老化抑制遺伝子導入による皮膚若返りの試み
第11回	平成29年度 (2017)	上原 颯仁	群馬大学大学院医学系研究科 皮膚科学	急性期褥瘡に対する新たな治療法の開発
		柳 輝希	北海道大学大学院医学研究科 皮膚科学分野	紫外線皮膚腫瘍と発癌に対する新規治療ターゲットとしてのミトコンドリア分裂因子DRP1の機能解析
		吉岡 華子	筑波大学医学医療系皮膚科	ヒト皮膚におけるT細胞多様性の加齢に伴う変化
第10回	平成28年度 (2016)	梶原 一孝	熊本大学 皮膚機能病態治療再建学	高齢者の予後改善を目指す頭部血管肉腫に対する新規治療法の開発
		並木 剛	東京医科歯科大学皮膚科	末端黒子型悪性黒色腫発症の分子機構解明と分子標的治療開発
		本田 哲也	京都大学医学部附属病院皮膚科	性ホルモンが乾癬病態形成に及ぼす役割の解明
第9回	平成27年度 (2015)	上野 真紀子	東京医科歯科大学大学院歯学総合研究科皮膚科学分野	色素幹細胞のグノムストレス感受性に関する研究
		杉浦 一充	名古屋大学大学院 医学系研究科 総合医学専攻 運動形態外科学講座 皮膚病態学	加齢によりIL-36 受容体拮抗因子欠損が皮膚免疫と全身に及ぼす影響の検討
		三井 広	山梨大学 皮膚科学教室	皮膚有棘細胞癌の発生における転写因子E2F4 の役割の解明
第8回	平成26年度 (2014)	糸井 沙織	大阪大学大学院医学系研究科皮膚科学教室	皮膚炎症・皮膚老化における細胞内コレチゾール再活性化酵素(11 β -HSD1)の役割の検討
		茂木 精一郎	群馬大学大学院医学系研究科皮膚科学	皮膚の老化における核膜蛋白質ラミンAの役割
		山崎 小百合	名古屋市立大学大学院医学研究科 加齢環境皮膚科学	加齢で増殖する制御性T細胞サブセットの解析
第7回	平成25年度 (2013)	片桐 一元	獨協医科大学越谷病院皮膚科	女性ホルモン欠損が皮膚バリア機能および皮膚免疫に及ぼす影響
		大日 輝記	京都大学大学院皮膚科学	類天疱瘡はなぜ高齢者に発症するのか
		寛賀 健	北海道大学病院皮膚科	細胞分化に着目した皮膚基底膜蛋白の加齢における役割
第6回	平成24年度 (2012)	金澤 伸雄	和歌山県立医科大学	皮膚を場とした外来抗原特異的免疫反応におけるTRPV1 の役割の解明
		杉田 和成	産業医科大学皮膚科	ヘラグラにおける光線過敏症のメカニズムの解明
		花房 崇明	大阪大学大学院医学研究科皮膚科学	クラチン5 を一過性に発現し、加齢によって増加する新規Bリンパ球系細胞の機能解析
第5回	平成23年度 (2011)	小川 晴	名古屋市立大学医学部附属病院皮膚科	慢性腎不全患者における老化様形成機構の解明
		清水 忠道	富山大学大学院医学薬学研究科皮膚科学講座	紫外線誘導表皮基底膜コラーゲン分解・変性に及ぼすMIFの影響
		鎌須賀 淳一	九州大学大学院医学研究科皮膚科学分野	乾燥肌による痒みの末梢神経レベルにおける伝達メカニズムの解明
		船坂 陽子	日本医科大学皮膚科	代謝型グルタミン酸受容体1型(mGluR1)に着目した悪性黒色腫形成および増殖に関わるシグナル伝達の同定
第4回	平成22年度 (2010)	佐藤 誠弘	札幌医科大学医学薬理学講座	レスベラトロール2量体のマウスメラノーマ株B16F1細胞に対する細胞死誘導作用
		武田 和久	東北大学大学院医学系研究科分子生物学分野	転写因子MITF とリボカリン型プロスタグランジンD合成酵素による表皮の恒常性維持機構
		多島 新吾	防衛医科大学校皮膚学講座	日光弾力線維症における弾性線維のカルボキシルリジン修飾と性状の変化
		富永 光俊	順天堂大学大学院医学部研究科環境医学研究所	老人性乾皮症の痒み発生機序の解明と治療法開発
第3回	平成21年度 (2009)	岡 昌宏	神戸大学医学部附属病院皮膚科	紫外線皮膚炎症・発癌におけるホスホリパーゼC イブシロン(PLC ϵ)の役割
		川内 康弘	筑波大学大学院人間総合科学研究科疾患制御医学専攻 皮膚病態医学分野	酸化ストレス応答システムNrf2-Keap1 系は皮膚のサンバーン反応およびUVB による光老化を抑制する
		神人 正寿	熊本大学皮膚科形成再建科	老人性血管腫の病態の解明
第2回	平成20年度 (2008)	加藤 昌志	中部大学生命健康科学部生命医科学科	加齢とともに悪性黒色腫を発症する動物モデルを用いた病態解析と新規予防・治療法の開発
		佐野 栄紀	高知大学医学部皮膚科学講座	日光角化症の発症におけるStat3の役割および特異的Stat3阻害剤による治療の試み:モデルマウスを用いた解析
		中井 浩三	香川大学医学部皮膚科	BH4は皮膚の加齢に関係する?
第1回	平成19年度 (2007)	森田 明理	名古屋市立大学大学院医学研究科 加齢・環境皮膚科学	タロコ糖とシワ形成のメカニズム
		山口 裕史	大阪大学大学院医学部皮膚科学教室	老化に伴う潰瘍及び皮膚癌に関する研究